

令和4年5月16日

復興水産加工業販路回復促進センター

「東北復興水産加工品展示商談会 2022」の開催について

東日本大震災から11年が経過しましたが、甚大な被害を受けた三陸・常磐の水産加工業者等の多くは、生産体制は整ったものの、再開するまでの間に取引先を失い、さらに、風評被害等により売り上げの回復が遅れている状況にあります。

復興水産加工業販路回復促進センターでは、三陸・常磐の水産業界全体の早期復旧・復興を目指すことを目的に、販路開拓・情報発信の拡大を図りながら、「繋がる・繋げる」展示商談会をテーマとし、「東北復興水産加工品展示商談会」をこれまで実施してまいりました。

2019年は、新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインによる商談会を開催していましたが、2022年は、より良い商談・交流を促進するため、実に3年ぶりとなるリアル展示商談会（オンライン商談会も含む）を開催する予定であることから、以下のとおりお知らせいたします。

記

「東北復興水産加工品展示商談会 2022」について

◆オンライン商談会

日時：2022年7月25日（月）～11月25日（金）

実施方法：オンライン（ZOOM, SKYPE, TEAMS, MEET 等）

◆リアル展示商談会

日時：2022年9月13日（火）、14日（水）

場所：仙台国際センター展示棟（宮城県仙台市）

概要等については、【添付資料】をご覧ください。詳細が決まり次第追ってお知らせいたします。

以上

<添付資料>

「東北復興水産加工品展示商談会 2022 プレスリリース」

(連絡先)

復興水産加工業販路回復促進センター

代表機関 全国水産加工業協同組合連合会

担当者：大藤、菊地

連絡先：03-3662-2040

(公社) 日本水産資源保護協会

担当者：山口、尾崎、佐藤

連絡先：03-6680-4277

(一社) 大日本水産会

担当者：平井

連絡先：03-3585-6981

東北六県商工会議所連合会

担当者：松川（仙台商工会議所）

連絡先：022-265-8129

プレスリリース

開催趣旨

復興水産加工業販路回復促進センターでは、東日本大震災から11年が経過し、生産体制は整ったものの、取引先を喪失・風評被害等により売上回復が遅れている三陸・常磐において、水産業界全体の早期復旧・復興、ならびに販路開拓・情報発信の拡大を図るべく、2019年より実に3年振りとなる「東北復興水産加工品展示商談会」を仙台国際センターにて開催する運びとなりました。

本年度は、「～繋がる・繋げるリアル・オンライン商談会～」をテーマに掲げ、“リアル”と“オンライン”の両方を兼ね備えた“ハイブリット型商談会”として開催することで、水産物に関心をもつ全国各地の食品バイヤーへ向け、出展者と共に三陸・常磐の水産物の魅力を広く発信して参ります。

開催概要

オンライン
リアル

双方の希望を汲み取った商談を事前に設定し、オンライン商談当日は、司会進行の下、顔合わせと複数回に及ぶ商談を実施します。

- ・開催日程：2022年7月25日(月)～11月25日(金)
- ・実施方法：オンラインツール(ZOOM等)

三陸・常磐の水産加工業者等が一堂に介し、出展ブースにて自社が扱う水産加工品等を紹介します。全国各地から来場いただく食品バイヤー等への商品PRと対面商談を実施します。

- ・開催日程：2022年9月13日(火)10:30-17:30、14日(水)10:00-15:00
- ・展示会場：仙台国際センター

出展対象

青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、群馬県、栃木県、及び千葉県の水産加工業者等

来場対象

水産、食品バイヤー、業界関係者等

開催実績 (2019年)

来場者数

5,450
名

商談件数

2,500
件以上

商談成約率

18%以上
過去5年間における
個別商談会の平均結果



開催の特徴

東北最大の水産加工品商談会



「東北復興水産加工品展示商談会」は、青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、群馬県、栃木県、及び千葉県の水産加工業者等が集結し、独自の製法・味・技術で製造したこだわりの水産加工品等を紹介する、東北最大の水産業界に特化した展示商談会です。特産品、ご当地グルメ、トレンド等、三陸・常磐の水産物の魅力を、全国の食品バイヤーへ向けて、広く発信して参ります。

事前セミナー・フォローアップセミナーの実施

オンライン

リアル



出展者を対象に、商談会に役立つ事前セミナーを開催し、さらに商談結果の分析に伴ったフォローアップセミナーをオンラインにて開催します。過去にはオンラインツールを用いた商談の成功事例や、コロナ禍におけるバイヤーのニーズ変化等、専門家による有益な情報を発信しました。今回も同様に、水産業界に役立つ情報を発信して参ります。

個別マッチングの強化

オンライン

リアル



普段はなかなか商談する機会のない国内の有力バイヤー70~80社程度を招聘し、個別商談を実施します。本開催では、バイヤー・出展者双方から具体的な商品・企業に関する希望を伺い、独自のマッチング方法による相性判断の下、適した商談機会を設定する他、単に商談の場をセッティングするだけでなく、顔合わせと複数回の商談を設定し、できる限り会話する機会を設けることで、高い成約率が期待されます。

充実の商談サポート

オンライン



新しい生活様式に適したオンラインツールを商談手法のひとつとして導入するにあたり、ファシリテーター(司会進行)が商談をサポートする他、専門家が指導にあたり、有力バイヤーに向けた商品のPRや商談方法をアドバイスします。これにより、オンラインでの商談を苦手とする水産加工業者等も、安心して商談に参加いただくことが可能です。

併設イベントの充実化

リアル



シェフが考案するアレンジメニューを紹介する「調理デモンストレーション」、テレビショッピング形式で出展商品等の魅力を発信する「出展者プレゼンテーション」、バイヤーが求める情報や旬なテーマにそった「イチオシ商品特集」の他、デジタルや映像を活用した発信型コンテンツと、リアル(会場)で直に見せるステージイベントの双方を取り入れた、まさにハイブリット型商談会に相応しいイベントを多数開催予定です。

※ 本開催では、日本政府、開催地である宮城県、業界団体が定めたイベント開催に係る指針に則った新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組み、皆さまの健康と安全確保を最優先に考え、開催準備を進めて参ります。

取材のお問い合わせは

復興水産加工工業販路回復促進センター 代表機関 全国水産加工工業協同組合連合会
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-9-2 人形町富士ビル3階
TEL. 03-3662-2040 FAX. 03-3662-2044 E-mail. hanro-info@zensui.jp